

平成 16 年 5 月期 第 3 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 3 月 23 日

上場会社名 日本オラクル株式会社 (コード番号：4716 東証第1部)
 URL <http://www.oracle.co.jp/corp/index.html> TEL:(03) 5213 6666
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 最高経営責任者 新宅 正明
 責任者役職・氏名 取締役常務執行役員 最高財務責任者 野坂 茂

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有

(内容)税金費用については税引前純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

2. 平成 16 年 5 月期第 3 四半期の業績概況（平成 15 年 6 月 1 日 ~ 平成 16 年 2 月 29 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 5 月期第 3 四半期累計	58,649	2.1	18,139		18,178		10,659	
(参考)15 年 5 月期第 3 四半期累計	59,895							
(参考)15 年 5 月期	86,249	0.1	25,844	16.7	25,848	16.9	13,963	20.8

(注) %は対前年同期比増減率を示しております。ただし、四半期業績開示は本年度から実施のため、前年同期の業績は売上高のみを参考値として開示しており、また、当四半期の売上高との増減率は当該参考値との比較によるものです。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期までの我が国経済は、輸出と設備投資主導による回復が徐々に進みました。企業の雇用への姿勢は依然として慎重なものの、世界的な景気の復調を追い風に緩やかな回復を遂げつつあります。

このような環境のもと、当社は、中期経営計画「Oracle Japan Innovation 2003」に基づく各施策の遂行により、企業体質の変革を進めてまいりました。また、昨年 12 月には「OracleWorld Tokyo」を開催し、「Oracle 10g」の最新テクノロジーを紹介するとともに、販売促進活動を進めました。これらの結果、当第 3 四半期累計の業績につきまして、売上高は 586 億 49 百万円（前年同期比 12 億 45 百万円、2.1%減）、経常利益は 181 億 78 百万円、当第 3 四半期純利益は 106 億 59 百万円となりました。

なお、本年 3 月には中小規模システムにおける競争力の向上をめざし、「Oracle Database 10g」の新価格戦略とともに 4 月初旬での出荷開始を発表いたしました。

事業部門別売上高の状況につきましては、ソフトウェアプロダクト部門においては、データベース・テクノロジーは前年同期比 8.2%増と順調に推移いたしました。ビジネス・アプリケーションは依然として案件の小型化が影響し、前年同期比 59.2%減となり、当部門の売上高は 266 億 79 百万円（前年同期比 69 百万円、0.3%減）となりました。一方、サービス部門においては、サポートサービスが、当社の主力商品であるデータベース・テクノロジーの売上増に加え高い契約率を維持したことで順調に推移したものの、事業構造改革の進捗に伴うコンサルティングサービスの売上減により、当部門の売上高は 319 億 69 百万円（前年同期比 11 億 76 百万円、3.5%減）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 5 月期第 3 四半期	98,463	75,541	76.7	593.93
(参考)15 年 5 月期	110,233	80,340	72.9	630.18

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末の総資産は配当金の支払や法人税等の支払などの結果、984 億 63 百万円（前年度末比 117 億 69 百万円減）となりました。株主資本は 755 億 41 百万円（前年度末比 47 億 99 百万円減）となりました。

3. 平成16年5月期の業績予想（平成15年6月1日～平成16年5月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	83,400	26,200	15,400	85.00	120.00

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 121円08銭

通期の業績予想および配当予想については、平成15年7月9日の発表から変更ありません。なお、上記予想は、当第3四半期の業績ならびに本資料の発表日において入手可能な情報から判断された一定の前提に基づき策定したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

4. 添付資料

売上高部門別状況

部 門	16年5月期 第3四半期累計			(参考)15年5月期 第3四半期累計		平成15年5月期	
	金 額	構成比	前年同期 比増減	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
データベース・テクノロジー	25,305	43.1	8.2	23,381	39.0	34,652	40.2
ビジネス・アプリケーション	1,373	2.3	59.2	3,366	5.6	5,936	6.9
ソフトウェアプロダクト	26,679	45.5	0.3	26,748	44.7	40,589	47.1
サポートサービス	22,926	39.1	9.9	20,856	34.8	28,448	33.0
エデュケーションサービス	2,161	3.7	21.8	2,762	4.6	3,664	4.2
コンサルティングサービス	6,880	11.7	27.8	9,526	15.9	13,548	15.7
サ ー ビ ス	31,969	54.5	3.5	33,146	55.3	45,660	52.9
合 計	58,649	100.0	2.1	59,895	100.0	86,249	100.0

（注）金額は単位未満を切り捨て、構成比ならびに前年同期比増減は単位未満を四捨五入で表示しております。

以 上